

中京テレビ杯2020年度春季第75回東海地区大学(女子)
トーナメント戦大会要項

1. 主 催 東海地区大学ソフトボール連盟
2. 主 管 愛知県ソフトボール協会・愛知県ソフトボール協会西三河支部・安城市ソフトボール協会
3. 後 援 東海ソフトボール協会・中京テレビ放送㈱
4. 協 賛 内外ゴム㈱・ミズノ㈱
5. 日 程 8月26日(水)、27日(木)、28日(金) (予備日なし)
6. 会 場 DENSO BRIGHT PEGASUS STADIUM A・B球場 (安城市総合運動公園ソフトボール場)
7. 参加資格 ①同一大学(短大を含む)の学生で編成したチームで、(公財)日本ソフトボール協会・全日本大学ソフトボール連盟及び東海地区大学ソフトボール連盟に登録されているチーム・監督・コーチ・選手であること。
②学長が身体、人物とも適当であると認めた者であること。
8. 出場資格 チーム編成は、部長1名、監督1名、コーチ2名、スコアラー1名、登録選手とする。また、監督・コーチが選手を兼ねる場合は選手登録をすること。
※トレーナー1名、主務1名、通訳1名のベンチ入りを認める。
※スコアラーとしてベンチ入りする場合は、公式記録員の有資格者であること(胸にワッペンを着用すること。)
※チームの中に次の①または②の資格を有する者がいること。
①公認ソフトボールコーチ1～4、②公認ソフトボール準指導員
9. 競技方法 敗者戦を含むトーナメント方式で行う。
10. 試合規則 ①2020年度オフィシャルルールに準じ実施する。
②サスペンデッドゲームを採用する。
③特別な事項は監督会議(Web会議)で定める。
11. 表 彰 ①優勝・準優勝チームには、賞状と中京テレビ杯・楯(持ち回り)を授与する。
②中京テレビ最優秀選手賞、中京テレビ優秀選手賞を授与する。
12. 試 合 球 ミズノ社製公認革ボールとし、主催者が提供する。
13. ベンチ入り ベンチ入りできる選手は、登録選手のうち試合ごとに25名以内に限る。
14. 審 判 (公財)日本ソフトボール協会公認審判員
15. 記 録 愛知県ソフトボール協会公式記録員・東海地区大学ソフトボール連盟公式記録員
16. 監督会議 8月13日 15時～Web会議(ZOOM)で行う。

中京テレビ杯2020年度春季東海地区大学ソフトボールトーナメント戦監督会議
<https://us02web.zoom.us/j/83583055416?pwd=MWhGdmx3TzdNbDRLS2RxB3I3MHVnQT09>
ミーティングID: 835 8305 5416 パスコード: 560317
17. 参 加 料 25,000円
18. 荒 天 時 ①決行延期の決定は午前6時、内容については東海学連の公式Facebookで確認すること。
②日程の変更は全日本学連HP上に掲示する。URL <http://jcsf.jp/>
19. 代表選考 上位チームは全日本大学ソフトボール選手権インカレ代替大会(仮称)に参加できる可能性が高くなる。今後、全日本大学連盟の正式決定に応じて選考方法を立案、決定する。なお今後の感染状況に応じて、特例的な判断の必要性が生じることも考えられるため、その判断においては東海地区大学ソフトボール連盟会長丸山悟氏のもとに決定することとする。
20. 健康報告 「新型コロナウイルス感染症(COVID-19)対策、対応、対処ガイドライン」レベル5参加者の健康状態チェックの報告(義務)における紙媒体回答の担当者は二瓶理事長とする。この提出方法を希望するチームの代表者は「新型コロナウイルス感染症に関わる健康チェックシート回答一覧表(紙媒体での回答用)」を記載、試合会場に持参し担当者に手渡すこと。なおWEB回答を利用する場合は、上記の方法を利用しなくてもよい。

21. その他

- ①「新型コロナウイルス感染症（COVID-19）対策、対応、対処ガイドライン」及び「（同名）マニュアル」に沿って各チーム対応すること。
- ②試合前後のミーティングなどとはできる限り避ける。試合終了後は集合等せずに各自車両等に乗込み、ミーティングを催す際はWEB上の方法などを用いることを推奨する。
- ③各参加チームは当該チームの試合後に「新型コロナウイルス感染症対策消毒・洗浄マニュアル」に沿って施設や道具の消毒・洗浄を行うこと。
- ④会場で新型コロナウイルス感染症疑い者が生じた場合、隔離施設に移動させる。
- ⑤当番の試合は、記録員とボール係を担当して試合を運営する。
- ⑥大会中の負傷・損害について主催者、主管協会は一切その責任を負わない。（損害賠償保険にも加入し、保険証を必ず持参すること。）
- ⑦ゴミ等はすべて持ち帰ること。また、会場内は全て禁煙（ガイドラインに記載）とする。
- ⑧観客については社会情勢、感染状況を鑑み、主幹協会、管理主体と相談、決定し当連盟公式のSNSを通じて周知する。